

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>

E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A685A/J	Rev.	第1版
題名	SH7780 SIOF スレーブモード受信時の注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7780 グループ	対象ロット等	関連資料	SH7780 ハードウェアマニュアル Rev.1.00 2006年1月11日 (RJJ09B0221-0100)	
		全ロット			

SH7780 の SIOF に関して、スレーブモード受信時に下記の注意事項があります。

【内 容】

SIOF スレーブモード受信時、ビット遅延無し(SIMDR.SYNCDL=0)に設定した場合、受信データのサンプリングが SIOF_SCK の立ち上がりエッジで行われるため、受信データのホールド時間が確保できなくなる場合があります。

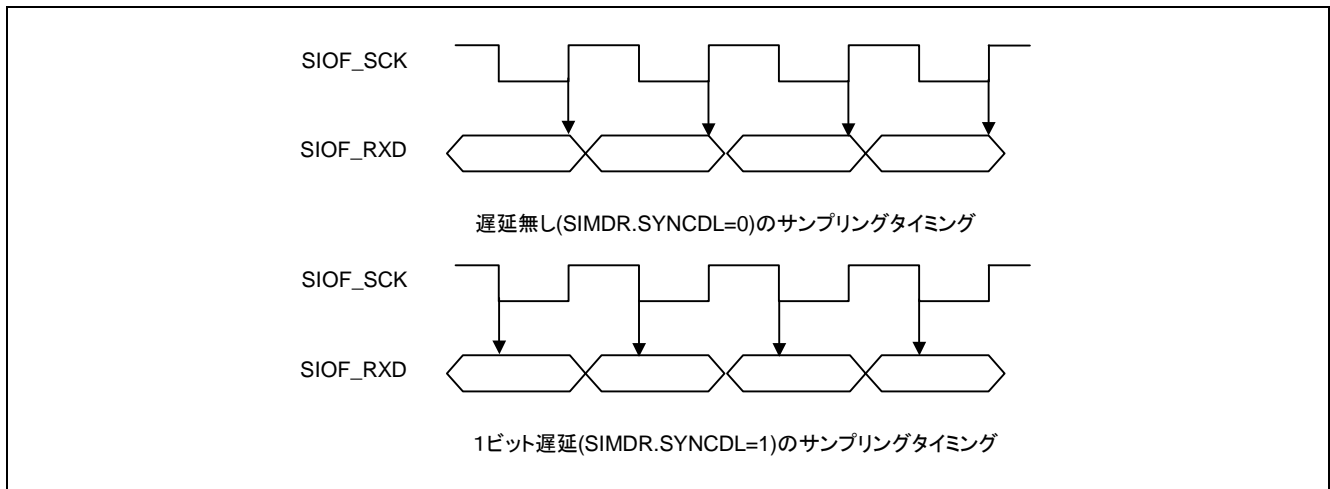


図. SIOF スレーブモード受信データサンプリングタイミング

【回避方法】

スレーブモード受信時も送信時同様、1ビット遅延(SIMDR.SYNCDL=1)に設定してください。この場合、受信データは SIOF_SCK の立ち下がりエッジでサンプリングされます。

以 上